

# “ 静和 News ”

SEIWA

We Love The Earth

2012.12  
産業廃棄物処理 優良認定 取得

Vol.33  
2016. 1

静和ケミカルサービス株式会社



ご担当者様にお渡しくださいませ  
すよう、お願い申し上げます。

〒422-8027  
静岡県静岡市駿河区豊田 2 丁目 7-9  
TEL 054(266)3210 FAX 054(202)3735  
E-mail:seiwacs@bronze.ocn.ne.jp  
http://www.seiwa-chemical.com



新年あけましておめでとうございます。

旧年中は格別なご高配を賜り、誠に有難く厚く御礼申し上げます。  
2015 年の日本経済は、春先株価が上昇し、4 月には日経平均 2 万円台に・・・明るい兆しが見えていましたが、8 月の世界同時株安などの影響で少し停滞気味と・・・残念ながら、またもや景気の良さを誰もが感じられる 1 年になりませんでした。2016 年こそは、少しでも景気の良さを誰もが感じられる 1 年になる事を期待しています。  
弊社も『お客様に感謝』し『お客様から感謝される』をモットーに、社員一同、より一層気を引き締め、元気に頑張っております。

今後とも倍旧のお引き立てをお願い申し上げます。



常務取締役  
営業部部长 和波 健



## 社員紹介 ( 業務部 : 伊藤 尚行 )

お世話になっております。  
業務 2 課に所属し、主に運搬や清掃作業などを行っています。  
日々学ぶことが多く、これから頑張りますので、宜しくお願い致します。



## スケジュール・その他



- 1 月 ・ 営業～お客様へ新年のご挨拶～
- 2 月 ・ 謝恩セミナー開催予定

次回発行は「Vol.34」3 月です

## 編集後記 ( 管理部 : 矢部 喜広 )

謹んで新春のご挨拶を申し上げます。

旧年中は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。いよいよ 1 月より「マイナンバー制度」の運用が開始されます。弊社でも特定個人情報の漏洩防止をより一層厳重に運用して参ります。本年も社員一同、皆様のご期待に添うべくサービス向上を心がける所存です。『本年も宜しくお願い申し上げます。』

## ご連絡・ご報告

### ◆ラッピングバス ( 静鉄バス )

リクルートの一環として 11 月よりラッピングバスの運行を始めました。 [路線名 : 美和大谷線]



### ◆ISO14001 更新 (2015 年 12 月 17 日)

適用範囲の変更に伴い、登録証及び附属証の更新を行いました。

### ◆謝恩セミナー開催予定 【2016 年 2 月 19 日 (金) PM】

お客様へ日頃の感謝を込めて「謝恩セミナー」を企画しております。セミナー内容に関しましては、担当営業より改めて「ご案内・ご連絡」させていただきます。

### ◆収集運搬「優良認定」取得状況 (2015 年 12 月末日現在)

中間処理 : 静岡市 産業廃棄物・特別管理産業廃棄物

収集運搬 : 産業廃棄物 (16 都道府県)

- ・ 静岡市 ・ 静岡県 ・ 北海道 ・ 秋田県 ・ 福島県 ・ 茨城県
- ・ 東京都 ・ 神奈川県 ・ 新潟県 ・ 山梨県 ・ 長野県 ・ 岐阜県
- ・ 愛知県 ・ 三重県 ・ 広島県 ・ 山口県

特別管理産業廃棄物 (13 都道府県)

- ・ 静岡市 ・ 北海道 ・ 秋田県 ・ 福島県 ・ 茨城県 ・ 東京都
- ・ 神奈川県 ・ 山梨県 ・ 長野県 ・ 岐阜県 ・ 愛知県 ・ 三重県
- ・ 広島県

今後とも、許可証更新の際、優良認定を取得して参ります。

## エコテクノ事業部 ( 平林 孝文 )

明けましておめでとう御座います。  
本年も宜しくお願い申し上げます。

**来年の省エネ補助金最新情報!**  
これらの補助金を狙っていきましょう!

昨年末、蛍光灯の製造終了とメディアでも騒がれましたが、今後より一層、省エネ設備投資が増えて参ります。ただ、設備投資は企業にとってなかなか難しいのが現状です。是非! 補助金を活用してみてはいかがでしょうか?

来年度の補助金案内を致します。今回は、昨年度補正予算 A 類型 B 類型が同じ補助金となって出されます。

是非! 詳しく説明を聞きたい企業様は、担当営業マンまで、ご連絡をお願い致します。御社の良き相談相手を目指します。

	【工場・事業場単位】	【設備単位】
補正予算額	410 億円	
補助対象経費	設備購入費 + 設計費 + 工事費等	設備購入費のみ
補助率	①省エネ設備導入、②電力ピーク対策 1/3 以内 ③エネマネ事業者を活用する場合 1/2 以内	1/3 以内
補助金上限・下限	上限: 50 億円 (1 申請あたり) 下限: 100 万円 (1 申請あたり)	上限: 1.5 億円 (1 事業者あたり) 下限: 50 万円 (1 事業所あたり) ※申請は 1 回限り
対象単位	工場・事業場単位	設備単位
省エネに関する要件	①事業場全体での省エネルギー率が 10% 以上 ②ピーク対策効果率が 5% 以上 ③事業場全体での省エネルギー率が 10% 以上	最新モデルかつ、旧モデルと比較して年平均 1% 以上の省エネ性能の向上が確認できる機器等。 (※性能証明書の発行が可能な最新モデル)
申請期間	6 月中旬 ~ 1 月程度	
性能証明書の発行	必要なし	必要
申請の難易度	従来の省エネ補助金と同じ申請書類の作成が大変	性能証明書が発行できれば、申請自体は簡単

来年度の補助金が平成 26 年度の補正予算 A 類型と同様な条件で公募される可能性が高いことから平成 26 年度の補正予算の採択内容も解説します!